



WIC (Welding Institute of Canada) 拘束割れ試験

ラインパイプの現地円周溶接施工に近い溶接条件での低温割れ感受性を評価いたします。

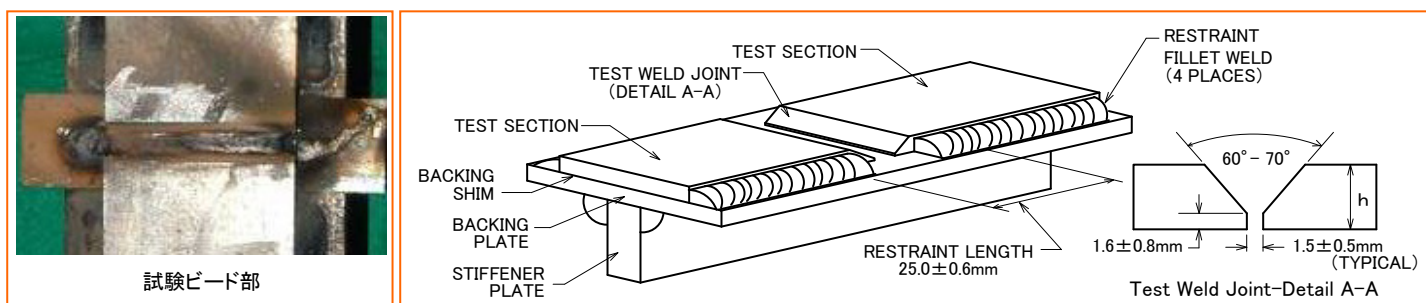
試験の概要

ラインパイプの現地円周溶接施工に近い溶接条件で試験されるのが特徴であるWIC (Welding Institute of Canada) 拘束割れ試験を実施し、断面割れ長さから低温割れ感受性を評価することをお引き受けいたします。

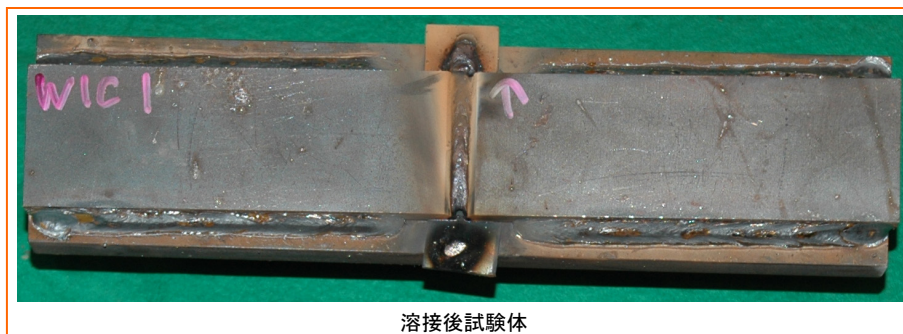
試験は、まず試験ビード溶接を行って試験体を製作し、24時間室温放置後に割れの有無を確認する方法で行います。

試験ビード溶接

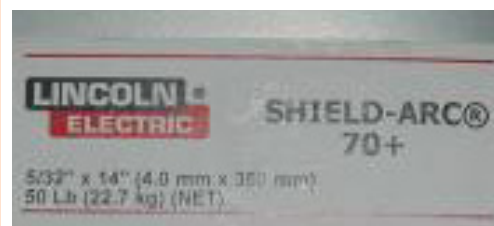
溶接規格に従い、試験片を作製して周囲を拘束溶接し、中央のラインパイプ現地円周溶接施工を模した開先加工部に試験ビードを施します。



試験ビード部



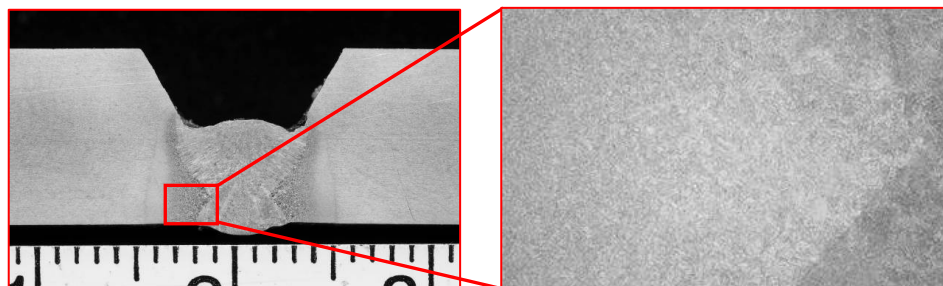
溶接後試験体



溶接規格に準じた溶接棒

断面割れの観察

溶接後の試験体は、24時間室温で放置した後、溶接部を4分割した断面について割れの有無を確認し、割れが存在した場合、割れ長さおよびビード高さから低温割れ感受性を求めます。



JFE テクノリサーチ 株式会社

<http://www.jfe-tec.co.jp>

0120-643-777

Copyright ©2014 JFE Techno-Research Corporation. All Rights Reserved. 本資料の無断複製・転載・webサイトへのアップロード等はおやめ下さい。